



公益財団法人 鳥取県国際交流財団

Tottori Prefectural International Exchange Foundation
公益財団法人鳥取县国际交流财团

とっとり国際通信

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN / 鸟取国际通讯

No. 121
Mar. 2017



写真 「話してみよう韓国語 第12回鳥取大会」
Korean Speech Contest #12, Tottori Meet
韩语演讲比赛大会 第12届鸟取大会

目次 Contents 目录

TPIEFだより

02-03

- ・事業の開催報告
- ・くらし国際交流フェスティバル2016
- ・第28回タイムフェスティバル
- ・話してみよう韓国語 第12回鳥取大会

平成28年度 鳥取県海外研修員、 県費留学生の紹介

03

特集

「県内の民間企業で輝く 外国出身者」

04-05

国際交流団体の紹介

- ・鳥取ハーナウ友好親善協会
- ・湯梨浜町国際交流協会

06

JICAデスクよりお知らせ

07

英語版・中国語版ダイジェスト 08-09

Information in English
and Chinese

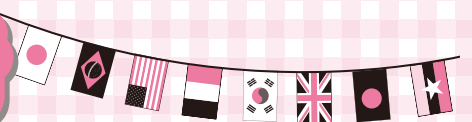
- ・TPIEF Bulletin
Activity Info
(Intercultural
Exchange Festival)
- ・News from the JICA Desk

英文版・中文版文摘

- ・TPIEF 信息
事业活动报告
(国际交流欢乐节)
- ・JICA 服务站信息

図書情報等

10



今年度も開催しました！国際交流フェスティバル♪

くらし国際交流フェスティバル2016

～地球はひとつ☆みんなでつなぐ笑顔のWa!～

日付 平成28年11月27日(日) **会場** 伯耆しあわせの郷 (倉吉市)

「ここに来れば世界各国の方に会える！美味しい＆珍しい料理が食べられる！」ということで、多くの来場者でにぎわいました。

午前11時のスタートと同時に食べ物ブースは大にぎわい！12時半までにはすべてのブースの料理が売り切れていました。また、ステージパフォーマンスでは、各国の音楽・踊り・太極拳など、見ている方も参加しながら楽しんでいました。

「子どもから大人までが楽しめる」フェスティバルを目指し、民間団体の皆さんと鳥取短期大学による実行委員会と財団が協働し、趣向を凝らした展示や体験を行いました。実行委員会での議論、当日、反省会を通してそれぞれの意見を交換し、また来年も会おうね！と、再会を誓い、笑顔で別れました。

次回もさらに内容を充実させ、多くのご参加をお待ちしています。



▲ステージ(韓国伝統芸能プムルノリ)



▲食べ物ブース(Sun-in 台湾人会)



▲展示



▲食事スペース

回次の開催は、平成29年11月26日(日)に予定しています。

第28回タイムフェスティバル

～新しいレンズで見てみよう! \eye/ \愛/ \出会い/～

日付 平成28年12月4日(日) **会場** とりぎん文化会館 (鳥取市)

国際交流・協力団体や世界20カ国の出身者等50団体が、活動紹介、各国の料理の販売や文化紹介、パフォーマンスの披露等を通して来場者と交流し、大いににぎわいました。

フェスティバルの準備は、5月に募集した21名の実行委員でテーマを「色々な人と出会い、世界を様々な角度から見て様々なことを発見してもらおう」というコンセプトのもと「新しいレンズで見てみよう!」と決めることから始まりました。当日は民族衣装の試着、サインラリー等や、財団の日本語クラスを受講する外国人による「ものづくりコーナー」、参加団体によるお点前体験、国旗ゲーム、英語で話そう等来場者が楽しんで参加できるコーナーを数多く設けました。

前日準備や当日の運営、撤去作業に延べ30人程のボランティアの方が活躍しました。来年度も「みんなで作るフェスティバル」を目指して、一緒に活動して下さる方を募集します。



▲餃子の販売(中国)



▲ボサノヴァの演奏(ブラジル)



▲レゲエの歌(ジャマイカ)



▲ものづくりコーナー

回次の開催は、平成29年11月19日(日)に予定しています。



韓国語

第12回
鳥取大会

■開催日 / 平成29年1月14日(土)

■会場 / 米子コンベンションセンター 小ホール

山陰各地の初級～中級の韓国語学習者を対象としたスピーチコンテスト。指定の台本により、二人一組で演じる寸劇「中高生スキット部門」「一般スキット部門」と、**鳥取大会初**となる一人で挑戦する「スピーチ部門」で、一次審査を通過した皆さんが熱戦を繰り広げました。

大会に参加することで語学力に磨きがかかることはもちろん、発表を見るだけでも言葉と文化の勉強に。特にスキット部門では

出場組の数だけ指定のセリフが繰り返されるため、気になる単語やフレーズがその場面とともに脳裏に刻まれ、学習効果もUP！今大会から、スクリーンに日本語字幕を投影し、初心者の方にもより楽しんでいただけるようになりました。

今回の開催は、12月16日(土)に予定しています。あなたも挑戦してみませんか！？

結果 激戦を勝ち抜き、頂点に立った皆さん \\ おめでとうございます! //

中高生スキット部門

最優秀賞 山口 ひなさん & 前川 姫夏さん
(米子高校2年生)



▲3/11(土)に東京で開催される全国大会「コムホ・アジアナ杯話してみよう韓国語高校生大会」へ進出!

一般スキット部門

最優秀賞 深田 みのりさん & 池信 風香さん
(米子南高校3年生)



▲前回「中高生スキット部門」で優勝したペアが一般スキットも制覇!

NEW **スピーチ部門** 今大会から創作スキット部門に
変えて新たにできた部門

最優秀賞 小田 浩加さん (鳥根県立大学3年生)



▲鳥取大会「スピーチ部門」初代王者に輝いたのは、表情豊かに熱い思いを語った大学生!

平成28年度鳥取県海外研修員、 県費留学生の紹介



鳥取県ブラジル交流促進事業研修員 **ジュリエ ミュキ クアハラさん** ブラジル サンパウロ市出身

私は日系4世です。サンパウロ大学土木工学の学生です。鳥取県での研修内容は、ブラジルの建設技術を改善するために日本の土木建築を見ることです。鳥取県の県土整備部で研修したり、鳥取大学で研究したりしています。研究の内容は、サンパウロ大学の研究の継続で、

「浸透カラムを通した毛细管障壁評価の数値シミュレーション」です。鳥取大学では外国人のための日本語の授業も受けています。ブラジルに帰ったら、大きな会社に就職して、お金を貯めて、自分の会社を作りたいです。



自治体職員協力交流事業研修員 **ソン ファ 宋華さん** 中国 吉林省図們市出身

私は中国では吉林省琿春市商務局に勤めています。2010年に初めて日本に来て、留学生として1年半ぐらい日本語の勉強をしましたが、今回は研修員として来ました。

鳥取県に住むのは初めてですが、静かで住みやすい感じがしました。初めは、ちょっと不慣れで、わからないところもありましたが、少しずつ慣れてきて、今は鳥取での生活を楽しくしています。鳥取県での研修は主に経済、物流などの分野を勉強しています。研修中、難しい専門用語がたくさん出てきましたが、担

当者や職員の方々にはやさしく説明していただいて、少しずつ分かるようになりました。本当にありがたいと思っています。

色々貴重な経験をしましたが、県庁、市役所の職員皆様が鳥取県のため、県民・市民のために一生懸命全力で仕事をしているのが、ものすごく印象的で感動しています。

帰国後も、市民のため、故郷のために日本で学んだ知識を生かして頑張りたいと思います。そして、鳥取と琿春の交流に少しでも力になりたいと考えています。



自治体職員協力交流事業研修員 **タマラ キャンベル ネキーシャさん** ジャマイカ ウェストモアランド県出身

私はウェストモアランド県の役所で立地計画コーディネーターをしています。2016年3月、鳥取県とウェストモアランド県が姉妹提携を締結したので、ジャマイカから初めての研修員として昨年6月に来県しました。研修を行っている鳥取大学では、GIS(地理情報システム)とそれを活用したリモートセンシング(遠隔探査)や環境に配慮した都市計画について学んでいます。

帰国後は、交通渋滞やダウンタウンの再開発等の問題に取り組みたいです。

アートと日本文化に興味があり、クラフト展へ出かけたり、しゃんしゃん祭にも参加しました。着物も着ることができました。鳥取の梨は美味しく、自然は私の故郷のダーリントンに似ています。鳥取での思い出は私の一生の宝物になると思います。

県内の民間企業で輝く 外国出身者

日本国内でグローバル化が叫ばれている中、鳥取県内でも外国出身の方々が働くことは特別なことではありません。今回は鳥取県内の各地域から異なる分野で活躍されている3人の外国出身の方々取材しました。



東部
(鳥取市)



寺坂 ジーンさん
(フィリピン ブトゥアン出身)

【勤務先】
陽だまりの家かわはら

来日して16年。6年前にヘルパー2級の資格を取得した。介護施設「陽だまりの家かわはら(小規模多機能居宅介護)」に勤務して3年が経ち、訪問先での食事作りや清掃や入浴介助など、月4回程度の夜勤もこなしながら多忙な日々を送っている。

Q なぜこちらの職場で働こうと思われたのですか。

A 義父母が歳を重ねていく中、どうやってお世話すれば良いのか分からなかったので、介護について調べてみたいと思ったことが最初のきっかけでした。例えばベッドから車椅子へ移動することも、コツを知らなければとても大変で危険な作業なんですよ。



Q 働いていて嬉しかったこと、困ったことは何ですか。

A 私が分からないことがあると、職場の皆が優しく色々教えてくれることが嬉しいです。困ることはありません。

Q 今後の夢は何ですか。

A 上の資格を目指したいので、資格取得が外国出身者にとってより身近なものになるように、英語で受験が可能になるなどの工夫ができると嬉しいです。

職場の方に伺いました。



山崎さん(施設管理者)

Q 一般的な観点から外国籍の方を採用するにあたり課題は何ですか。

A 今は全く問題ありませんが、以前は日本語を書く記録作成で苦労されていました。利用者の様子が次の引継者にうまく伝わらないといけませんので、記録作成に加えて口頭でも確認作業を行っていました。

Q 今後、寺坂さんに期待することを教えてください。

A 寺坂さんは性格も明るく、施設のムードメーカーとして利用者の皆さんに親しまれています。次は介護福祉士の資格を取得されて、さらに深く介護の仕事を続けてもらえたらと思っています。

中部
(北栄町)



ホァン ジン フン
黄金豊さん(中国 ハルピン出身)

【勤務先】
株式会社鳥取県倉吉自動車学校

大学生の時に留学生として来日し、今年で6年目。倉吉自動車学校には中国語の通訳として入社。その後、教習指導員の資格を取得し、現在は技能指導も行っている。県内の自動車学校9校のうち、外国出身の社員は黄さんが唯一。



Q なぜこちらの職場で働こうと思われたのですか。

A

ある中国人が免許を取得しようとしたとき、日本語が話せなくて自動車学校に入校することができませんでした。そういう人の力になりたいです。自分の免許取得の経験から日本の教習所は厳しい教育だと思ったこともありますが、交通安全の観点からそれはとても大事なことでと分かりました。



Q 働いていて嬉しかったこと、困ったことは何ですか。

A

日本人の教習生にも指導しているので、説明するときに言葉の難しさを感じることがあります。



Q 外国籍の方が日本で就職するにあたり障害となるものはありますか。

A

言葉の壁。特に技術指導では、教習生それぞれに合った細かな指導をする必要があります。



Q 今後の目標は何ですか。

A

教習には技能指導と学科指導の2種類があります。今は技能指導のみ行っていますが、今後は学科教習も行えるように、取得条件である二輪免許を取得したいです。その次には検定員の資格取得も目指していきたいです。



職場の方に伺いました。



井上さん(代表取締役)

Q 一般的な観点から外国籍の方を採用するにあたり課題は何ですか。

A

生活習慣の違いを理解し合うこと

Q 今後、黄さんに期待することを教えてください。

A

黄さんの存在(中国人の教習指導員)によって、中国出身の方が言葉の壁を心配することなく、安心して来てほしいです。

西部
(米子市)



マリオ アルベルト ガルサさん

(メキシコ メキシコシティ出身)

【勤務先】
株式会社エッグ

2015年に来日。奥様の出身地である米子市にて現在の職に就く。メキシコでは、大手銀行のシステム部や、レストランのマネージメント会社でシステムを担当するなどの経験を持つ。現在はソフトウェアの開発を担当している。

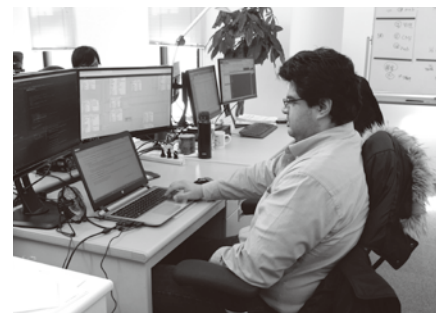


Q 働いていて嬉しかったこと、困ったことは何ですか。

A

嬉しかったことは、会社の中に友達ができたことです。メキシコでは仕事とプライベートを別々に考えるため、休みに会社の同僚と会うことはありません。ここでは明るい雰囲気の中で過ごしています。

困ったことは、会議のやり方がメキシコとは違い戸惑うことがあるということです。メキシコは大声で言い合いながら自分の主張をしますが、日本はとても静かですね。会議中に「それは違う!」と思うことがあっても、その場で指摘していいか悩んでしまいます。



Q 外国籍の方が日本で就職するにあたり障害となるものはありますか。

A

世界中の企業がやり方をどんどん変えていっているように、日本の会社も時代に沿って変化していく必要があります。

職場の方に伺いました。



福原さん(総務部課長)

Q ガルサさんの採用の決め手は何でしたか。

A

もともと会社として異なる背景を持つ人材を探していました。彼は当社の社員には無い経験を持っており、当社社員が異文化に触れ、良い刺激を受けることを期待しました。

Q 一般的な観点から外国籍の方を採用するにあたり課題は何ですか。

A

日本の会社も変えるべきところを変えていかないとけません。変わることで、外国出身社員の能力を更に発揮できます。

Q 今後、ガルサさんに期待することを教えてください。

A

異なる背景を持つ社員が集まった会社というのは強いと考えています。彼の持つ知識や経験を同僚に伝えてほしいです。